

「中学 1 年生の生活実態に関するア
ンケート調査」暫定結果の報告
(概要版)

アンケート調査の結果（概要版）

実施日 : 令和5年7月14日～7月19日

実施方法 : iPad (Forms)による調査

対象者数 : 中学1年生 (1083名)

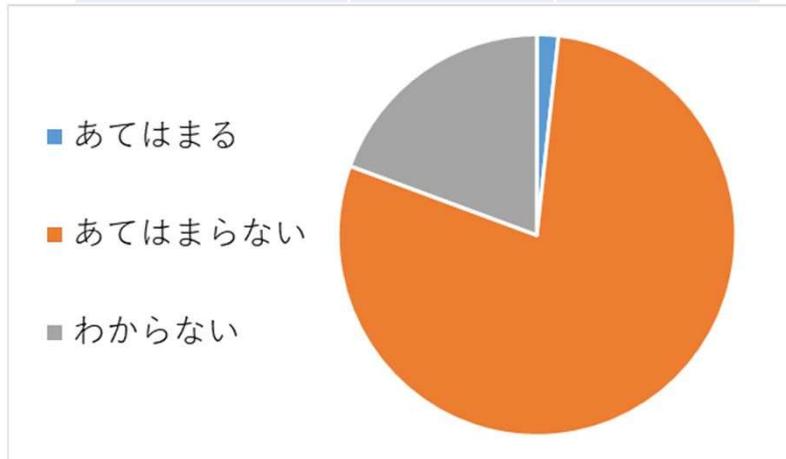
回答者数 : 1006名 (92.9% 暫定)

※回答していない生徒は改めて2学期に実施予定

ヤングケアラーの実態に関する調査研究 ①

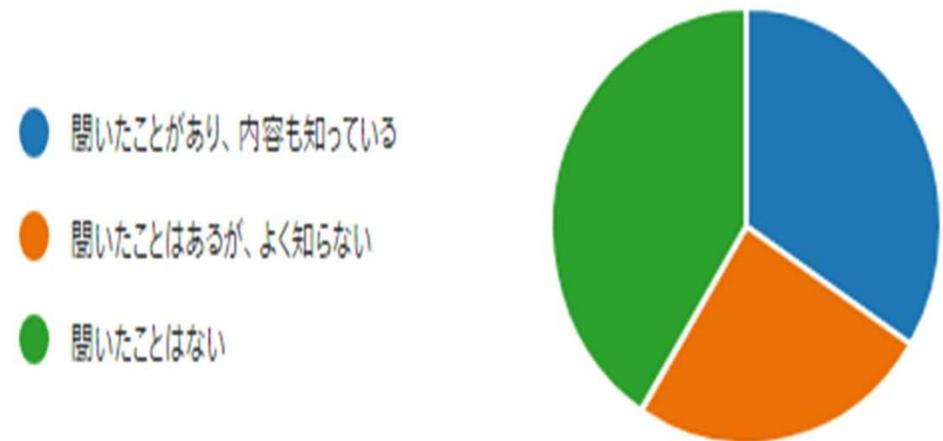
ヤングケアラーにあてはまると自覚している生徒は約1.5%
あてはまらないとした生徒は80.2%
わからないは約18.3%であった。

あてはまる	15	1.5%
あてはまらない	807	80.2%
わからない	184	18.3%



ヤングケアラーの認知度については、聞いたことがあり、内容も知っている生徒は34.0%であった。

聞いたことがあり、内容も知っている	343	34.0%
聞いたことはあるが、よく知らない	251	25.0%
聞いたことはない	412	41.0%

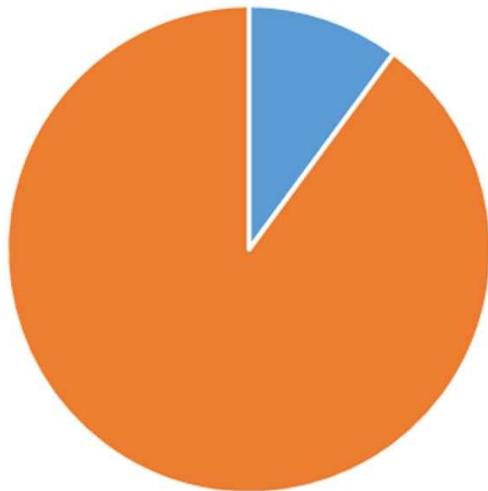


ヤングケアラーの実態に関する調査研究 ②

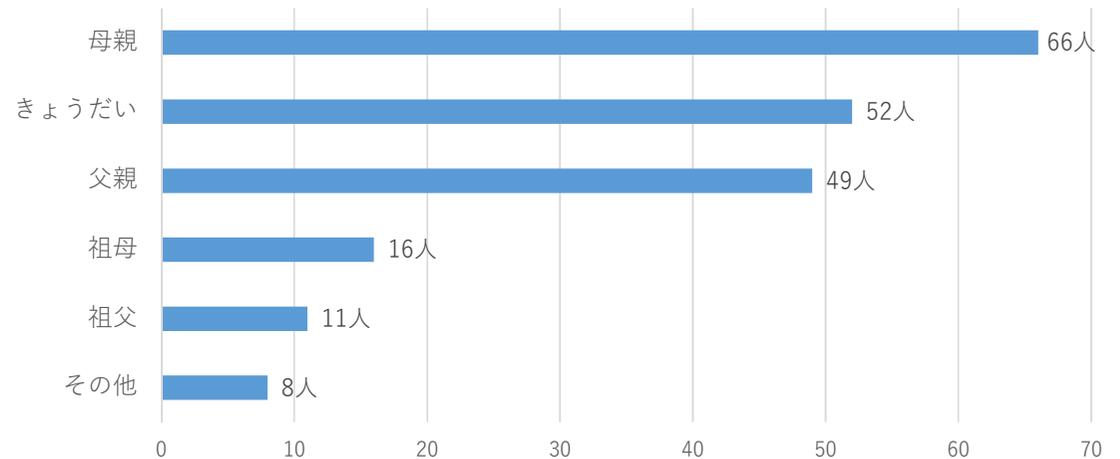
世話をしている家族が「いる」と回答した、全体（1006人）の10.0%（105人）のうち、内訳では66人が母親の世話と回答した。

いる	105	10.0%
いない	901	90.0%

■ いる
■ いない



「いる」と答えた人のうち、
世話をしている家族の内訳（複数回答）

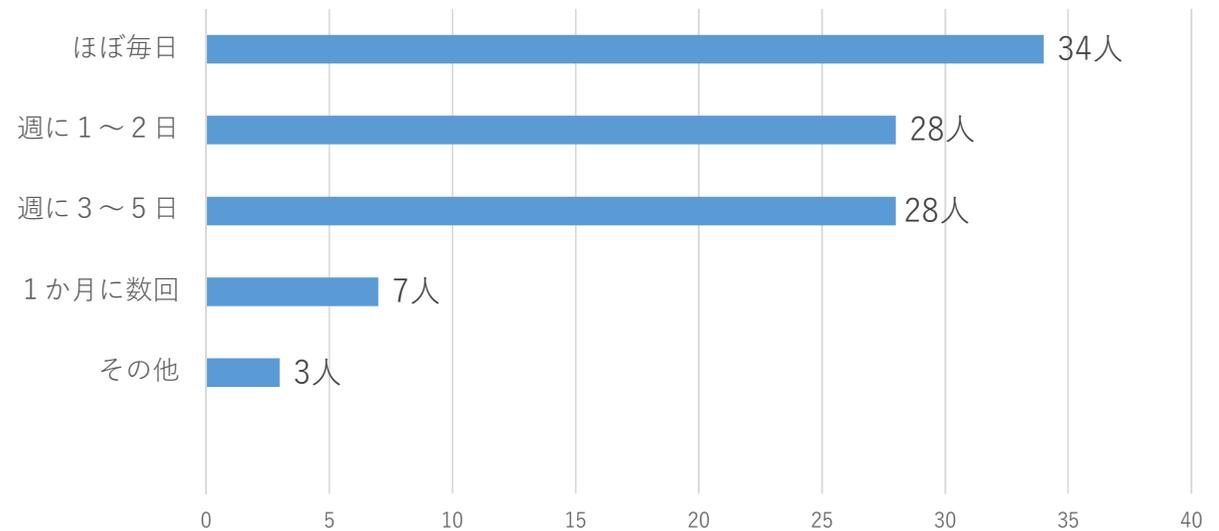
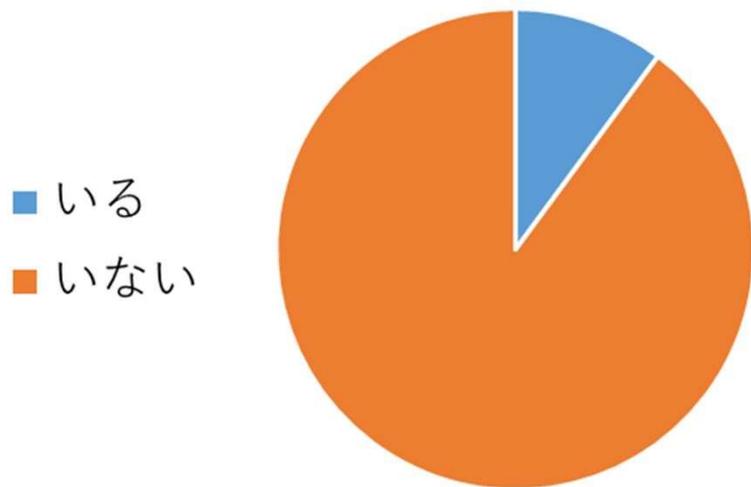


ヤングケアラーの実態に関する調査研究 ③

世話をしている家族が「いる」と回答した105人のうち、お世話をしている頻度はほぼ毎日が34人であり3割程度となっている。

いる	105	10.0%
いない	901	90.0%

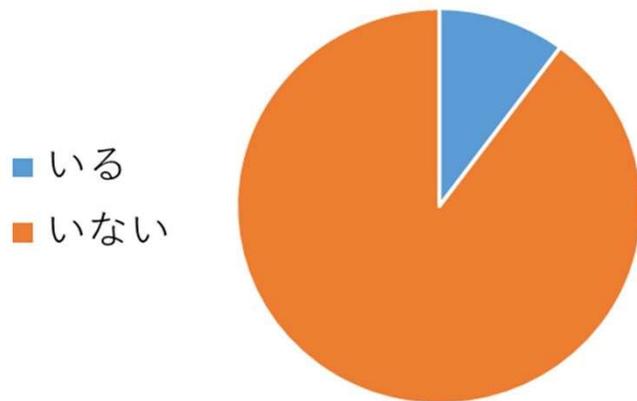
世話をしている頻度



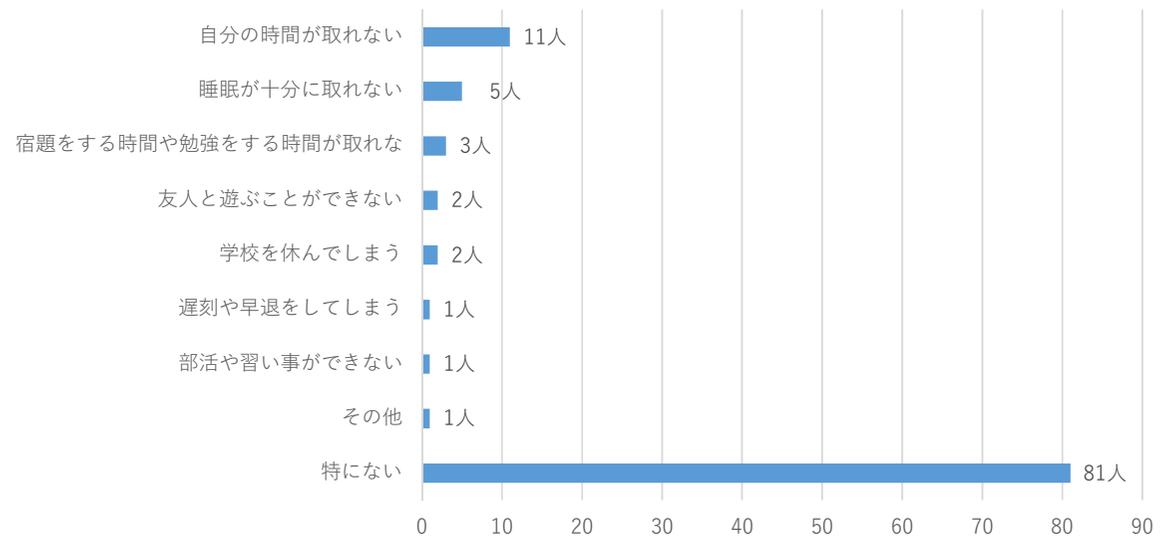
ヤングケアラーの実態に関する調査研究 ④

世話をしている家族が「いる」と回答した、105人のうち、睡眠が十分取れないなどやりたいことができない生徒はのべ26人であった。

いる	105	10.0%
いない	901	90.0%



世話をしているために 経験をしたこと（複数回答）

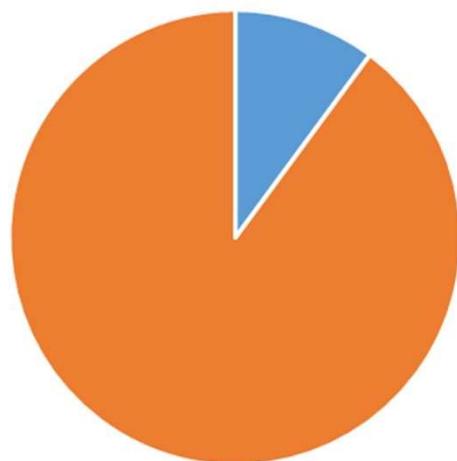


ヤングケアラーの実態に関する調査研究 ⑤

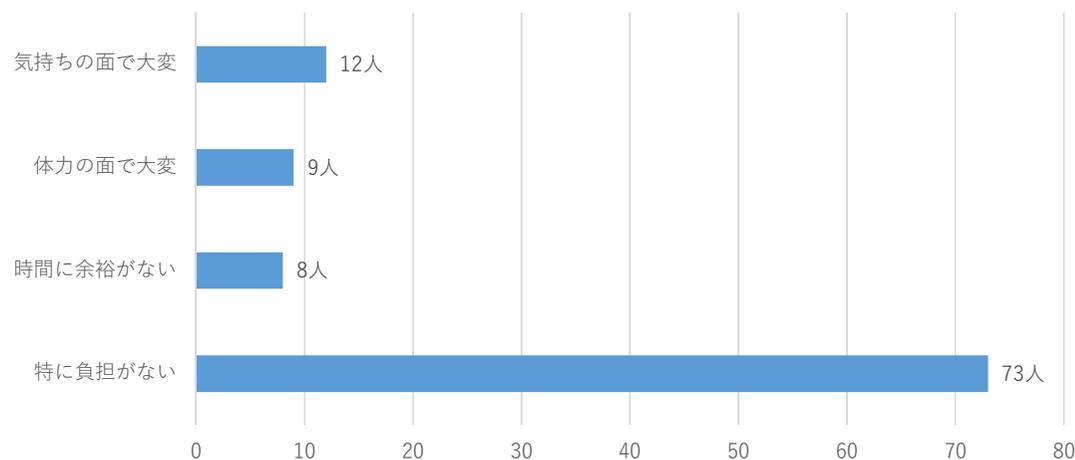
世話をしている家族が「いる」と回答した105人のうち、体力の面、気持ちの面で大変、時間に余裕がないと答えた生徒は29人であった。

いる	105	10.0%
いない	901	90.0%

■ いる
■ いない



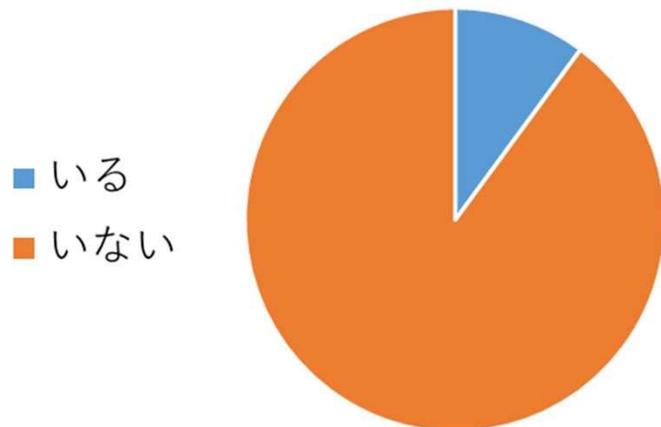
お世話をしていることに負担がある
(複数回答)



ヤングケアラーの実態に関する調査研究 ⑥

世話をしている家族が「いる」と回答した105人のうち、支援やサポートをしてほしい、話を聞いてほしい、相談にのってほしいなどと思っている生徒がのべ40人であった。

いる	105	10.0%
いない	901	90.0%



学校や周りの大人に助けてほしいことや、必要としている支援はありますか。

